



Kanuc Surface Treatment Magic

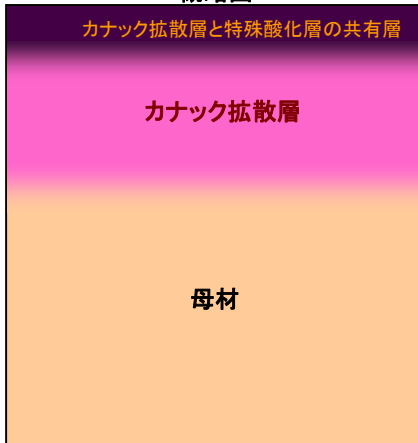
特徴

- 耐溶損性、耐焼付き性に優れている
- カケ・剥離が少ない
- 処理前後の表面粗さの変化が極めて少ない
- 処理後の溶接作業が行える
- 反り、膨張など寸法変化が極めて少ない
- 繰返し処理しても、靱性の低下が少ない
- 細穴や深穴にも均一な硬化層が得られる
- 脆い白層が生成しにくい

新しく生まれ変わったカナックOX

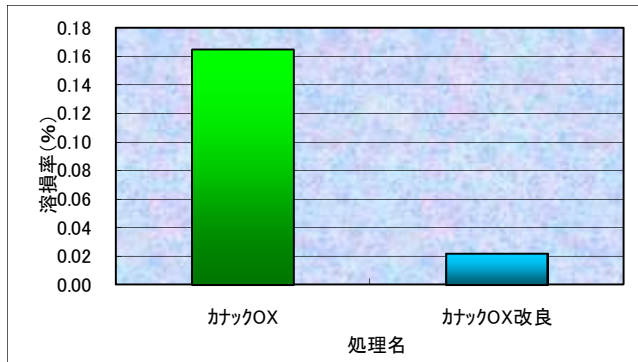
更に緻密になった酸化皮膜層でAIの浸食から金型をガード！

概略図



溶損率(%)

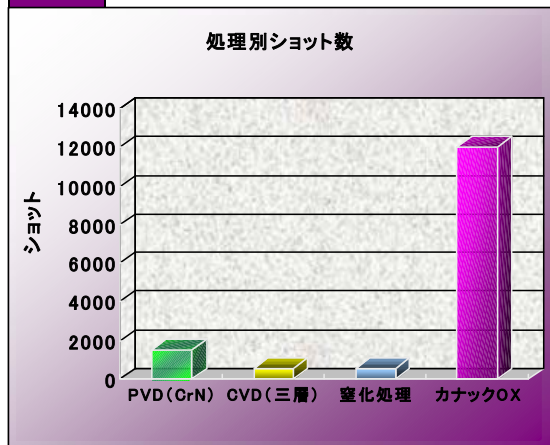
カナックOX	0.165
カナックOX改良	0.022



● 実績評価例 ●

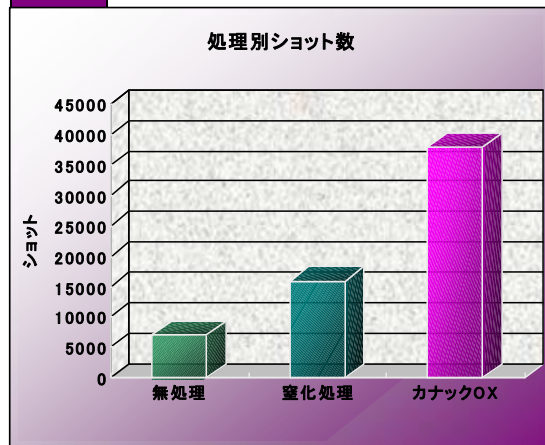
A社 ハイシリコンアルミ材用のSKD61材の鋳抜きピ

従来:	PVD処理は、1, 530ショットで溶損、カジリが発生し、再研磨を行っていた。
処理後:	カナックOX処理後、12, 000ショットに延命



B社 ADC12アルミ材用のSKD61材の金型

従来:	窒化処理品は溶損と焼付きのため、16, 000ショットで廃却
処理後:	カナックOX処理後、38, 000ショットに延命



画像処理装置用スクリーンの乱反射防止に効果的

特徴

- 黒色の単一色が得られ、乱反射を防止します
- SC生材でも、十分な黒色が得られます
- 下地にカナック処理層があるので、耐摩耗性も十分に得られます。